農学における情報利用研究フォーラムグループセミナー

衛星観測による森林モニタリングのための樹冠反射率モデル開発

2023年1月30(月) 13:00~

於:ZOOM

DATE: 30th Jan. 2023 at 13:00- VENUE: **ZOOM**

speaker

藤原匠博士

防衛大学校 電気情報学群情報工学科 助教 ソフトウェア工学研究室

農学における情報利用ゼミナールを 履修していない学生も参加できます



協賛:日本農業気象学会 リモートセンシング・GIS 研究部会

(中) 星リモートセンシングは森林モニタリングのための強力なツールの一つとなっている。特に近年、衛星センサの空間・波長・時間、それぞれが高分解能化してきており、多様なデータの取得が可能である。一方で、高精度な森林モニタリングには、衛星センサの観測データを解釈するための物理モデルが必要であり、仮想的な森林を模擬した様々な反射率モデルが開発されてきている。本セミナーでは、これまで開発に取り組んできた、樹冠反射率モデルについて紹介する。このモデルの特徴としては、樹冠の立体構造に起因する影割合を考慮することで、複雑なパラメータを必要としないことである。

参加申込・問合先:

細井文樹(生物環境情報工学)

contact:

Fumiki HOSOI (ahosoi@g.ecc.u-tokyo.ac.jp)
(Lab. of Biological and Environmental Information Engineering.)

information